

栃木を元気に！

# ふるさと活力応援隊だより

Vol.5

ふるさと活力応援隊 活躍中！



## ふるさと活力応援隊の活動

人口流出や高齢化が進む中、農山村地域では、地域の維持や活性化に必要な人材が不足し、その結果、耕作放棄地や鳥獣被害の増加、集落機能の低下などの課題が深刻化してきています。ふるさと活力応援隊員は、県職員として現役時代に培ったノウハウを生かして、地域を元気にするための様々な“ふるさと活動”に取り組んでいます。

隊員数：103名（令和4(2022)年3月現在）

〈ふるさと活動の例〉

集落営農の推進、鳥獣被害防止対策、地域保全、直売所・農村レストランの運営、食育活動 など

### 隊員の取組紹介

#### 伊村 務 隊員

令和3(2021)年4月～

##### ～農村環境の整備～(市貝町)

獣害抑止と景観保全、生物多様性保全を目的に、耕作放棄地2か所の草刈り及び水路整備を継続して実施しています。

##### ～農業体験指導～(茂木町)

中川小学校が生産者圃場で実施する農業体験に指導者として参加し、児童の体験をサポートしています。

##### ～自然観察指導～(宇都宮市、茂木町、市貝町、鹿沼市)

市町や地区環境保全会、生産者、幼児教育組織等が主催する自然観察イベントに指導員として参加しています。

##### ～農業後継者育成～(茂木町)

いちご新規生産者の取り組みをサポートしています。

##### ～地域活性化～(市貝町)

地域組織が主催するイベントに体験ブースとして参加し、地域の魅力を紹介しました。また、農村風景を毎日撮影し、インスタグラムで発信しています。



小熊 純一 隊員(益子町)

## ～地域に密着した集落営農活動～

令和3(2021)年8月

平成24(2012)年から地域内農地を集積し、仲間10人と集落営農を組織し、さつまいも、にんじん、ニラ、たまねぎ、米の生産・販売の活動を楽しんでいます。活動している仲間は全員高齢者の集まりで、交代にて毎日の作業を実施しています。



島田 研 隊員(栃木市国府町)

令和3(2021)年8月～

## ～水田、水路を活用した生き物観察会の開催～

子ども、保護者を対象にした生き物観察会を企画し、実施しました。

子どもや保護者と地域内里山、水田、水路を使い、そこにいる生き物の生息状況を把握するとともに、水田の機能等について説明しました。

今後も農業への理解が深まり、地域の魅力の発見につながる活動をしていきます。

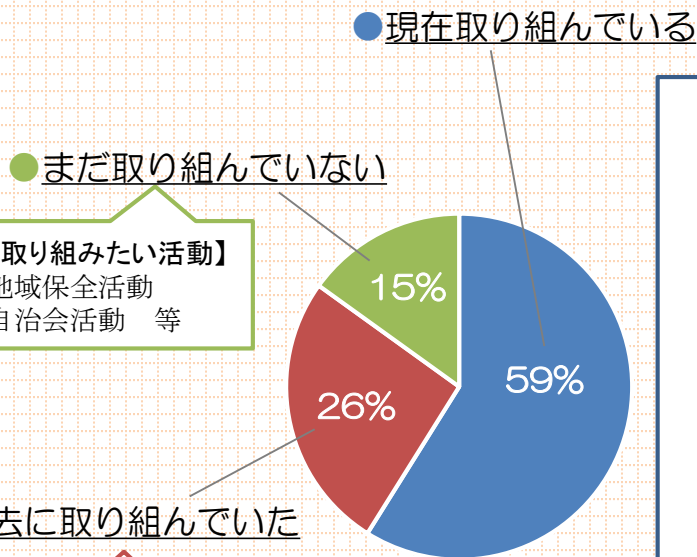


# 隊員の活動状況など

隊員の方にふるさと活動の取組状況などについて伺いました。

(R3年11月調査 74名回答)

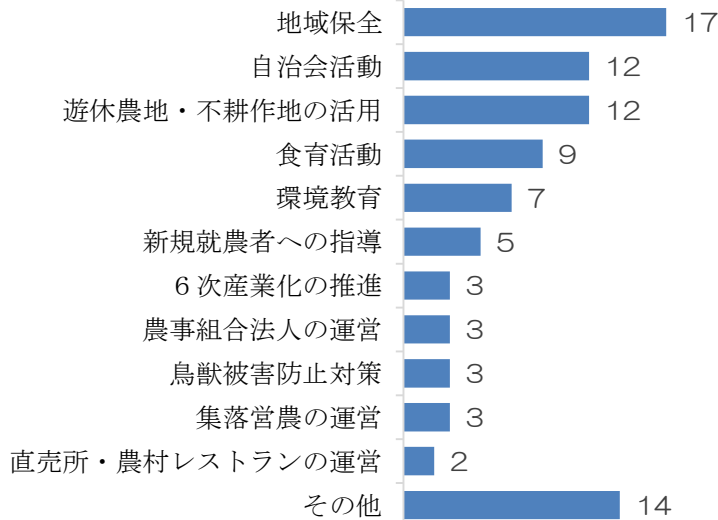
## 【ふるさと活動の取組状況】



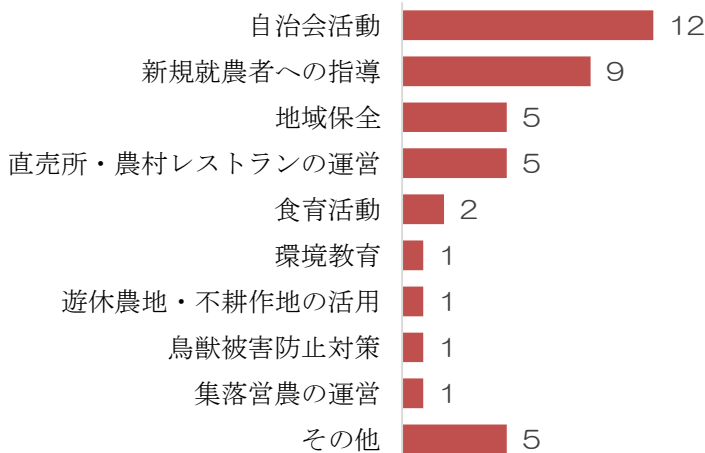
### 【今後取り組みたい活動】

- ・地域保全活動
- ・自治会活動 等

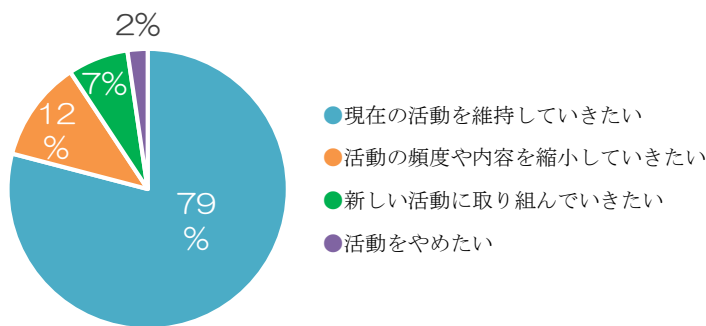
## 【現在取り組んでいるふるさと活動の内容】



## 【過去に取り組んでいたふるさと活動の内容】



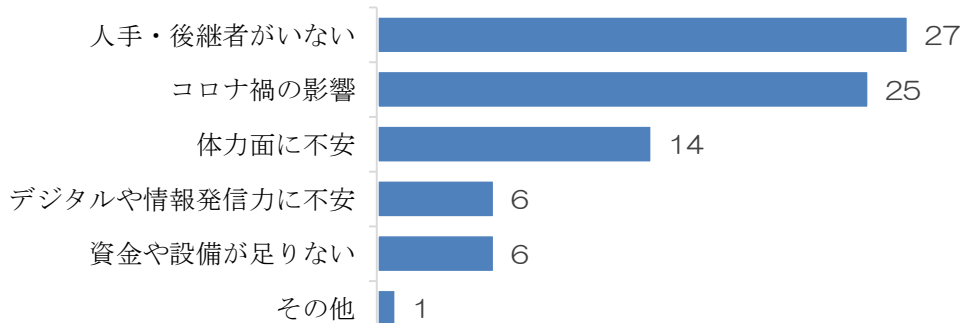
## 【今後のふるさと活動意向】



## 【活動を中止した理由】

- ・体力的に厳しい
- ・コロナ禍の影響などの意見がありました。

## 【ふるさと活動に取り組んでいく上での課題】





## ～農業大学校「いちご学科」創設！～

栃木県農業大学校では、企業的な経営感覚を持ち、次世代の「いちご王国・栃木」をけん引する「いちご経営者」の育成を目的として、令和3(2021)年4月に「いちご学科」を創設し、第1期生9名が入学しました。

入学生の年齢は10代から40代までと幅広いですが同じ志を持つ者同士、互いに切磋琢磨し合いながら、「実践教育」「主体的な学び」「産地や関係機関等との連携」等の特徴あるカリキュラムの下、いちご経営者を目指して日々熱心に学んでいます。



第1期生

## ～県内の養豚農場で初めて豚熱(CSF)が発生～

令和3(2021)年4月17日に那須塩原市の2つの養豚農場で栃木県初となる豚熱が発生し、殺処分頭数は、国内最大規模となる約3万9千頭となりました。

また、令和4(2022)年3月25日に那珂川町の養豚農場で本県3例目の豚熱が発生しました。

早期にウイルスを封じ込めるため、市町、農業団体、協定団体等の協力を得て、殺処分や埋却、畜産関係車両等を対象とした消毒ポイントの設置などの防疫措置を実施しました。

県内養豚農場における豚熱の発生予防に努めていきます。



集合施設の様子

## ～いちご新品種「とちあいか」の輸出開始！～

栃木県産いちごの新品種である「とちあいか」の本格出荷が始まり、今後も栽培面積拡大による更なる生産量の増加が見込まれるため、「とちあいか」の新たな販路として輸出が開始されました。輸出先は主にシンガポールやマレーシアなどの東南アジアであり、現地のスーパーなどで販売されています。今後は現地の需要などを調査するテストマーケティングを実施し、輸出拡大を目指します。



初輸出の様子

# ～農村と人のご縁をつなぐ交流サイト「TUNAGU」の開設！～

とちぎの「農村」と農村や地域貢献に興味がある「人」の「ご縁」をつなぎ、地域活性化を図る交流サイト「TUNAGU」を開設しました。

遊休農地の解消や鳥獣害対策などの活動「クエスト」に取り組んでみませんか！？

- ★とちぎの農業・農村に興味がある方！
- ★自分のスキルを役立てたい方！
- ★体を思い切り動かしたい方！
- ★イノシシに興味のある方！ などなど

TUNAGUプロジェクトにご興味のある方は、是非会員登録ください。

ご登録は無料で、各種有益な情報提供やキャンペーンのお知らせなどを定期的にお送りさせていただきます。

「TUNAGU」  
詳しくは  
コチラ→



<https://tochigi-tunagu.jp/>



また、ご自身が行っている農村地域での協働活動に、参加者を募集したい場合などには、「とちぎの農村何でも相談室」にお問合せください！

## 「とちぎの農村何でも相談室」

◇NPO法人宇都宮まちづくり市民工房

TEL:028-666-0955 / E-mail: uts@utshiminkoubou.org

◇NPO法人自然史データバンクアニマnet

TEL:080-5090-8871 / E-mail: animanet01@gmail.com

◇NPO法人トチギ環境未来基地

TEL:0285-81-5373 / E-mail: tochigi@conservation-corps.jp

ふるさと活力応援隊事業の詳細については、下記の窓口にお問合わせください。

お住いの地域	お問い合わせ先	
宇都宮市、上三川町	河内農業振興事務所企画振興部	TEL 028-626-3061
鹿沼市、日光市	上都賀農業振興事務所企画振興部	TEL 0289-62-5236
真岡市、益子町、茂木町 市貝町、芳賀町	芳賀農業振興事務所企画振興部	TEL 0285-82-4720
栃木市、小山市、下野市 壬生町、野木町	下都賀農業振興事務所企画振興部	TEL 0282-23-3425
矢板市、さくら市、那須烏山市 塩谷町、高根沢町、那珂川町	塩谷南那須農業振興事務所企画振興部	TEL 0287-43-1252
大田原市、那須塩原市 那須町	那須農業振興事務所企画振興部	TEL 0287-23-2151
足利市、佐野市	安足農業振興事務所企画振興部	TEL 0283-23-1455
事業全般	栃木県農政部農政課企画調整担当	TEL 028-623-2272